



# 奈良県感染症情報

令和5年 第22週(5月29日～6月4日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.94	(6.65)	➡	➡	➡	⬆
2	新型コロナウイルス感染症	4.51	(3.29)	※	※	※	※
3	RSウイルス感染症	4.35	(4.00)	↗	➡	⬆	⬆
4	ヘルパンギーナ	2.65	(2.21)	⬆⬆	⬆⬆	⬆	⬆⬆
5	A群溶連菌咽頭炎	1.50	(1.32)	⬆	⬆	⬆	⬇

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**↘**やや減少、**⬇**減少  
 ※新型コロナウイルス感染症の増減は、第24週から表示できます

## ◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の報告数は、引き続き高い数値で推移しています。細菌が増えやすい高温多湿の季節を迎えますので、食品の管理には気をつけましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点あたり報告数は、第21週よりも増えており、動向を注視しています。

RSウイルス感染症の報告数は、依然として増加し続けています。例年は秋から流行しますが、令和3年4年は5月6月以降に増加傾向となっています。乳幼児に加え、高齢者においても重症の下気道炎の原因となるので、周囲への感染予防への配慮が大切です。

ヘルパンギーナの報告数が、3週にわたり急増しています。主に「コクサッキーウイルス A 群」が原因で、ウイルスの型がいくつかあるので、何度もかかってしまうことも珍しくありません。飛沫感染に加え、おもちゃや食器(コップ・スプーン)、タオルの共用(間接接触)でも感染がひろがるので注意しましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(田中小児科医院)

ヘルパンギーナが急増している。RSウイルス感染症とCOVID-19感染症の流行が続いている。

長引く発熱と咳の呼吸器感染症が目立っており、入院例もある。

感染性胃腸炎はやや減少傾向か。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

発熱、咳嗽等の症状の例で外来数は増加。

COVID-19感染症の陽性者が増加、感冒程度の症状例が多いが、家庭内波及が多くみられ、やはり感染力は強い様子。2度目の感染例もあり。成人、および8歳児で見られた。症状は強くなかった。

インフルエンザは増加していない。

RS気管支炎が続いて流行、やや増加傾向。2、3歳児にもみられる。

アデノウイルス陽性例が多く、成人でも見られる。

感染性胃腸炎も流行持続、短期の嘔吐が主で、下痢なしの例が多く、ノロウイルス様。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

パラインフルエンザ4型感染症が増加している。症状も強く、肺炎併発し入院例もみられる。

ヒトラノウイルス感染症、RSウイルス感染症の流行も続いている。

COVID-19感染症も増加してきている。小児での症状は普通感冒に近い。

ヘルパンギーナ、アデノウイルス咽頭炎も散見されている。胃腸炎も増加してきている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 22 週 5 月 29 日 ~ 6 月 4 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6
インフルエンザ	19 (0.35)	5 (0.36)	1 (0.07)	5 (0.45)	8 (0.80)	
新型コロナウイルス感染症	248 (4.51)	46 (3.29)	53 (3.79)	60 (5.45)	66 (6.60)	23 (3.83)
小児科定点数	34	9	9	7	6	3
RSウイルス感染症	148 (4.35)	21 (2.33)	10 (1.11)	34 (4.86)	79 (13.17)	4 (1.33)
咽頭結膜熱	23 (0.68)	2 (0.22)	2 (0.22)	10 (1.43)	9 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	51 (1.50)	12 (1.33)	16 (1.78)	7 (1.00)	16 (2.67)	
感染性胃腸炎	236 (6.94)	34 (3.78)	75 (8.33)	36 (5.14)	82 (13.67)	9 (3.00)
水痘						
手足口病	20 (0.59)	9 (1.00)	7 (0.78)	1 (0.14)	3 (0.50)	
伝染性紅斑	1 (0.03)		1 (0.11)			
突発性発しん	11 (0.32)	5 (0.56)	3 (0.33)	1 (0.14)	1 (0.17)	1 (0.33)
ヘルパンギーナ	90 (2.65)	35 (3.89)	14 (1.56)	9 (1.29)	28 (4.67)	4 (1.33)
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎	1 (0.10)		1 (0.33)			
流行性角結膜炎	3 (0.30)			3 (1.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎						
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(奈良市1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 水痘(入院例)1件(郡山1) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 百日咳1件(奈良市1)

❖ 第 22 週のトピックス ❖

エムポックスの発生状況について(2023年6月2日掲載)(厚生労働省)  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_33436.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33436.html)

令和3年度(2021年度)感染症流行予測調査報告書(2023年6月7日掲載)(国立感染症研究所)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/y-reports/9958-yosoku-report-2021.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1			1	2		1			4	1	1			1				12	4314
	女										1	1	3	3	1					1		7	3705
新型コロナウイルス感染症	男			1	1		1			4	1	3	7	7	11	15	11	11	6	8	9	96	308
	女		1	2	3	1	2			1	1	3	9	15	18	21	14	20	20	15	6	152	435
RSウイルス感染症	男	9	13	18	23	11	4	1														79	534
	女	5	7	20	17	8	7	3	2													69	427
咽頭結膜熱	男		3	2	4																	9	92
	女		1	8	4	1																14	73
A群溶連菌咽頭炎	男			2	1	2	4	5	8	2	3	3	4		1							35	214
	女			2	3	1	1	1		1	2	2	2		1							16	130
感染性胃腸炎	男	2	5	18	9	17	14	13	14	9	4	6	5	3	10							129	2391
	女	2	1	15	15	10	9	9	8	9	8	3	3	2	13							107	1955
水痘	男																						18
	女																						14
手足口病	男			2	6	2		2														12	88
	女			2	1	3	1		1													8	71
伝染性紅斑	男								1													1	4
	女																						4
突発性発しん	男		4	1	1																	6	105
	女		1	2			1		1													5	83
ヘルパンギーナ	男	1	1	12	10	9	5	3	4	2		1										48	136
	女		2	12	10	6	5	5			2											42	126
流行性耳下腺炎	男										1											1	7
	女																						9
急性出血性結膜炎	男															1						1	3
	女																1					1	31
流行性角結膜炎	男																	1				2	42
	女			1														1					
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R5 ▲ R4 □ R3 〰 過去10年平均

